

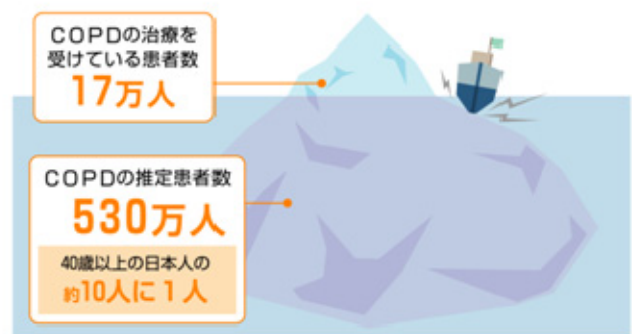
## 【喫煙が引き金。国内死亡原因第9位】 推定患者の3%しか治療を受けていない肺の生活習慣病 「COPD(慢性閉塞性肺疾患)」患者の増加に備え 疾患の認知拡大と治験ボランティアの本格募集を開始

～疾患を知ってもらうため医師のコラム、診断チェックリストを公開～

医療機関の治験実施をサポートするインクロム株式会社（所在地：大阪府吹田市 代表取締役：金田仁二郎）は、今後患者数の増加が予測されるCOPD（慢性閉塞性肺疾患）の治験に向け、11月1日より治験ボランティアの本格募集を開始します。それに合わせ、国内の年間死亡者数が1万6000人に及ぶCOPDを、より多くの人に知ってもらうため、弊社が運営する治験ボランティア募集ホームページにて専門医によるコラムと、COPD診断チェックリストを公開します。

COPD（慢性閉塞性肺疾患）とは、主に喫煙によって肺胞が破壊され、運動時の呼吸困難や慢性的な咳・痰などの症状を伴う進行性の疾患です。厚生労働省の人口動態統計（2010年）によると、COPDによる国内の死亡者数は年間約1万6000人、死亡原因の第9位になっています。順天堂大学医学部の福地氏らによる疫学調査研究NICEスタディ（2001年発表）によると、日本人の40歳以上のCOPD罹患率は8.6%。つまり約530万人にCOPDの疑いがあると推定されています。

しかしながら、病院で治療されているのはこのうちの約17万人（厚生労働省患者調査2008年）と推定患者の3%程度にとどまり、予防・早期発見のための啓発活動が必要とされる疾患です。



### 喫煙者に多く、早期発見・早期治療が鍵に

COPD患者は20年以上の喫煙歴を持つ男性に多く、その初期症状はせき・たんが絡む・息切れなど、ごくありふれた症状のため、煙草の吸いすぎや年齢のせいだと考え放置されてしまいがち。見過ごしたまま進行すると、少し動いただけで息切れするなど日常生活に支障が出るばかりか、呼吸不全や心不全など死に至る疾患です。治療には早期発見と早期の治療が鍵となりますが、そのためには、まず同様の症状が出た場合にCOPDの可能性があるということを知る必要があります。

### 新薬開発支援のため求められるCOPDの認知拡大

弊社は、今後増加すると予測される当疾患の治験ボランティアを本格的に募集するとともに、専門医のコラムや、診断チェックリストをホームページで公開することで、疾患の認知拡大とスムーズな治験実施を支援します。コラムは、高槻赤十字病院・呼吸器アレルギー内科（呼吸器科部）部長である、北英夫医師による連載形式で、一般の方にも分かりやすく説明し、COPDの可能性があるかどうか簡単にチェックできる、COPD診断チェックリストも公開します。

### 医薬品開発の発展に寄与

今後COPDの新薬開発が盛んになると予測される一方で、認知度が低いことため治験ボランティアが集まりにくい傾向があります。当社はこの現状を踏まえ、治験ボランティアを募集するだけでなく、積極的な情報発信をすることで、医薬品開発の発展に寄与します。

### ◎COPD診断チェックリスト

COPD診断チェックリスト

年齢は？	<input checked="" type="checkbox"/> 40～49歳	<input checked="" type="checkbox"/> 50～59歳	<input type="checkbox"/> 60～69歳
	<input checked="" type="checkbox"/> 70歳以上		
身長は？	<input type="text" value="170"/> cm		
体重は？	<input type="text" value="72"/> kg		
朝起きてすぐにたんが絡むことがありますか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	
風邪をひいていないのにたんが絡むことがありますか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	
今現在（もしくは今まで）アレルギーの症状はありますか？	<input checked="" type="checkbox"/> あります	<input type="checkbox"/> ありません	
煙草を吸っていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 吸う	<input type="checkbox"/> 吸わない	<input type="checkbox"/> 以前吸っていた
(一日)	<input type="checkbox"/> 5本	<input type="checkbox"/> 10本	<input type="checkbox"/> 1箱
(喫煙歴)	<input type="checkbox"/> 1.5箱	<input type="checkbox"/> 2箱	<input type="checkbox"/> 3箱
天候により、せきがひどくなることがありますか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> せきはできません
喘鳴（ゼイゼイ、ヒューヒュー）がよくありますか？	<input type="checkbox"/> いいえ、ありません	<input checked="" type="checkbox"/> 時々、もしくはよくあります	

**17ポイント以上**  
COPDの可能性が考えられます。  
スパイロメトリー（気管支拡張薬吸入後の一秒率測定を含む）や、  
身体診察などによってCOPDの診断を確定する必要があります。  
18ポイント

本件に関するメディアからのお問い合わせ先  
インクロム株式会社 広報部 三野（さんの）  
（大阪事業所）〒565-0853 大阪府吹田市春日 4-12-11 千里サンプラザ新館  
TEL: 06-6192-0002 携帯：090-4649-1652  
ホームページ: <http://www.incrom.com/> e-mail: [bridging-jpn@incrom.com](mailto:bridging-jpn@incrom.com)

## ■参考情報

[COPD治験募集ページ] <http://www.196189.com//copd/check.html>

[COPDコラム掲載ページ (1)] <http://www.196189.com/copd/column.html>

## COPDとは

COPD（Chronic Obstructive Pulmonary Disease：慢性閉塞性肺疾患）とは、慢性気管支炎・肺気腫などの長期にわたり軌道が閉塞状態になる疾患の総称です。息切れ・せき・たんが絡むなどの初期症状が現れるのが中高年になってからであることから、「年のせい」と考えて見過ごされがちですが、進行すると全身性の炎症や筋力低下、骨粗しょう症、体重減少、その他の様々な全身併存症を併発し、呼吸不全や心不全など死に至る進行性の疾患です。主な原因が長年の喫煙であり、禁煙などにより予防が可能のため、早期の発見と治療によって罹患するリスクや罹患後も患者の負担を軽減することが可能です。

しかしながら、一般的に認知度の低い疾患であるため、COPDという言葉や正しい知識の啓発活動が必要であるとして、厚生労働省もその対策を進めています。

### COPDの主な症状

- ・せき
- ・たんが絡む
- ・息切れ

せきが出るな、  
風邪かな……

息が切れる……  
年で体力が  
落ちたなあ

## 治験とは

厚生労働省は、新しい薬の使用を許可するとき、その薬の安全性と有効性(薬効)を裏づけるための、種々の資料の提出を義務付けています。それらの資料には、動物から情報を得るための試験である「非臨床試験」やヒトから情報を得るための試験である「臨床試験」の情報が含まれています。この「治験薬を開発して、厚生労働省に承認してもらうために行なう臨床試験」のことを“治験”と呼びます。治験の資料がなくては、どんなに優れた効き目を持つ薬も許可されません。

## 会社概要

インクロムはSMO（治験施設支援機関）として医療機関と契約し、煩雑な治験業務のサポートを行っています。加えて、登録制によるボランティア募集や、治験に参加された方をお世話し、治験を担当するスタッフを医療機関に派遣し、治験を円滑に進めるためのサポート体制を整えている点が特長です。これまでに弊社が関わった試験数は国内外合わせて約 1500 試験を誇ります。

弊社が支援する、治験を実際に行っている提携医療機関の中核となっているのが、医療法人平心会 大阪治験病院です。大阪治験病院は、2005年11月に開設された、日本初の治験に特化した病院です。

社名	インクロム株式会社
所在地	(大阪事業所) 〒565-0853 大阪府吹田市春日 4-12-11 千里サンプラザ新館
資本金	4000 万円
代表者	金田仁二郎
社員数	グループ総数 327 名 (2010 年 10 月 1 日現在)
設立	1975 年
事業内容	治験実施支援
中核提携医療機関	医療法人平心会 (大阪治験病院/OCROMクリニック/TOCROMクリニック)